

学科名	学年	授業のタイトル (科目名)	
工業専門課程 情報処理システム科	2	デジタルビジネス入門	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習	小林 一男	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
[実務経験歴]			
一般企業で9年間システム運用・開発と通信機器の運用・管理を担当			
単位数 (授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 (30 回)	60 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
kintone概要、特徴を知り、操作・アプリ作成ができる			
[授業全体の内容の概要]			
kintoneの利用開始とユーザ登録 アプリの作成と基本操作 少し高度なアプリの作成			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
実務に役立つ文書作成技能を身につける。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。	
参考文献		評価基準	
必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験80%、平常点 (出席、講義の参加度) 20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	kintoneとは		
2回	「無料お試し」の登録手順		
3回	組織とユーザーの追加		
4回	アプリとデータベースの関係		
5回	アプリの作成手順		

6回	データの入力と閲覧
7回	フォーム画面に使えるパーツ
8回	一覧表示のカスタマイズ
9回	デーブの活用
10回	添付ファイルの活用
11回	アプリの監理とアクセス権
12回	データのダウンロード
13回	Execlでアプリを作成・更新
14回	フィールドの追加・削除・変更
15回	計算機能のアプリ
16回	関数IFを使った分岐条件
17回	関連レコード一覧表示
18回	ルックアップ機能の活用
19回	ファンクション機能の活用
20回	kintoneの印刷機能
21回	申請／承認などのワークフロー
22回	グラフの作成とクロス集計表
23回	サンプルアプリの活用
24回	お知らせ掲示板
25回	スペースの活用1
26回	スペースの活用2
27回	アプリのコメントと通知機能
28回	通知の監理
29回	個人メッセージの送信
30回	総まとめ